

はーとこゝろハート

伊豆市社協だより

第75号 平成30年
5月1日発行

平成30年度がスタート!!

H30.3.10

小学生福祉体験

親子で作る
防災食



contents

- 事業計画
- 平成30年度予算
- 共同募金 etc



発行/社会福祉法人 伊豆市社会福祉協議会 〒410-2505 静岡県伊豆市八幡33-1
TEL/0558-83-3013 FAX/0558-75-7200 <http://izushakyo.com/>

～この広報紙は皆様からいただいた会費により作られています～

平成30年度 事業計画

I 法人運営部門

1. 社会福祉協議会の基盤強化

- (1) 法人運営体制の強化
- (2) 会員組織の強化（一般会員・特別会員）
- (3) 赤い羽根共同募金運動の推進
- (4) 住民意識調査の検証
- (5) 地域福祉活動計画進行の管理
- (6) 災害時体制・マニュアル整備

II 地域福祉部門

1. 広報・調査活動事業

- (1) 広報紙『はーととーハート』の発行（年6回発行）
- (2) ホームページの管理・運営
- (3) 伊豆市社会福祉大会実施（10月27日開催予定）
- (4) 伊豆市共同募金委員会の運営・推進
- (5) 他媒体を活用した社協PR

2. ボランティアセンター事業

- (1) 情報提供、コーディネート機能の強化、情報発信
- (2) 育成
 - ・ボランティア活動助成金の交付
 - ・各種ボランティア団体の活動PR等
 - ・ボランティア連絡会・団体への協力

- ・福祉サポーター養成講座
- ・子育て支援事業
（託児ボランティア養成・派遣、こども広場inいず開催）
- ・災害ボランティアセンター体制整備事業
（訓練・マニュアル整備・登録制度他）
- ・おたがいさまサービスボランティア支援
- ・移送ボランティア支援
- ・ボランティアビューローの管理・整備
- ・ボランティア保険加入事務

3. 福祉教育事業

- (1) 福祉教育実践校事業（小中学生への福祉教育）
- (2) 高校生福祉体験事業
- (3) 子ども地域体験事業

4. 小地域福祉活動事業

- (1) 地域福祉委員会設置事業
- (2) ふれあいサロンの推進

5. 生活支援事業

- (1) 子育て支援事業
 - ・チャイルドシート貸与事業（通常・一時）
 - ・チャイルドシート補助金交付事業
 - ・赤ちゃん訪問
- (2) 車イス貸与事業（車イス無料貸出）

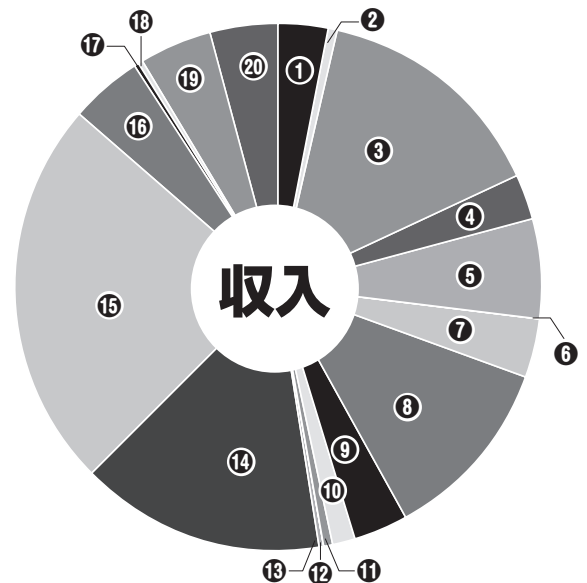


平成30年

- ① 会費収入 **5,250 千円**
- ② 寄付金収入 **700 千円**
- ③ 市補助金収入（社協運営） **23,080 千円**
- ④ 市補助金収入（社会福祉大会、チャイルドシート購入補助金交付事業、災害VC体制整備事業、福祉サポーター育成事業） **4,161 千円**
- ⑤ 市補助金収入（福祉団体） **9,873 千円**
- ⑥ 市助成金収入（無縁仏、静霊奉賛会） **95 千円**
- ⑦ 共同募金配分金収入 **5,638 千円**
- ⑧ 市受託金収入（手続奉仕員養成事業、生活困窮者自立支援事業、生活支援コーディネーター設置事業） **17,912 千円**
- ⑨ 会館管理受託金収入（城山活動支援センター管理、中伊豆保健福祉センター受託運営事業） **5,285 千円**
- ⑩ 県社協受託金収入（資金貸付事業、日常生活自立支援事業受託金収入） **2,500 千円**
- ⑪ 貸付事業収入 **500 千円**
- ⑫ 事業収入（日常生活自立支援事業利用料収入） **396 千円**
- ⑬ 負担金収入 **215 千円**
- ⑭ 児童福祉事業収入（学童保育） **23,971 千円**
- ⑮ 介護保険事業収入（居宅介護、訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業） **37,649 千円**
- ⑯ 自立支援事業収入（訪問介護） **7,201 千円**
- ⑰ 受取利息配当金収入 **653 千円**
- ⑱ その他の収入（雑収入） **212 千円**
- ⑲ 積立資産取崩収入 **7,000 千円**
- ⑳ 前期末支払資金残高 **6,469 千円**

当会は皆さまからお寄せ頂く会費、寄附金をはじ金を財源とし、介護保険・障害者総合支援法による実施していきます。

伊豆市社会福祉協議会収入



収入計 158,760 千円

基本理念 だれもが安心して暮らせる地域福祉づくり

基本目標

1. 福祉のひとづくり
2. 共生のまちづくり
3. 安心できる環境づくり

- (3) 移送サービス事業（車イス車両貸出）
- (4) ふれあい会食サービス
- (5) おたがいさまサービス事業

6. 福祉総合相談所

- (1) 福祉相談事業
- (2) 日常生活自立支援事業
- (3) 資金貸付事業

Ⅲ 在宅部門

1. 介護保険事業

- (1) ふれあい居宅介護支援事業所
- (2) 伊豆市社協訪問介護事業所

2. 障害者自立支援事業

3. 介護予防・日常生活支援総合事業

- (1) 第1号介護予防支援事業
- (2) 第1号訪問事業

4. 市受託事業

- (1) 生活困窮者自立支援事業
- (2) 介護事業関係
 - ①生活管理指導員派遣事業
 - ②移動支援事業
 - ③生活サポート事業
 - ④認定調査事業

- ⑤介護予防支援事業
- (3) 放課後児童健全育成事業
 - ①ひがしっこクラブ
 - ②くまっこクラブ
 - ③といっこクラブ
- (4) 手話奉仕員養成講座
- (5) 生活支援コーディネーター業務

Ⅳ 施設管理部門

1. 中伊豆保健福祉センター管理事業（市受託事業）
2. 城山活動支援センター管理運営事業（市受託事業）

Ⅴ その他事業

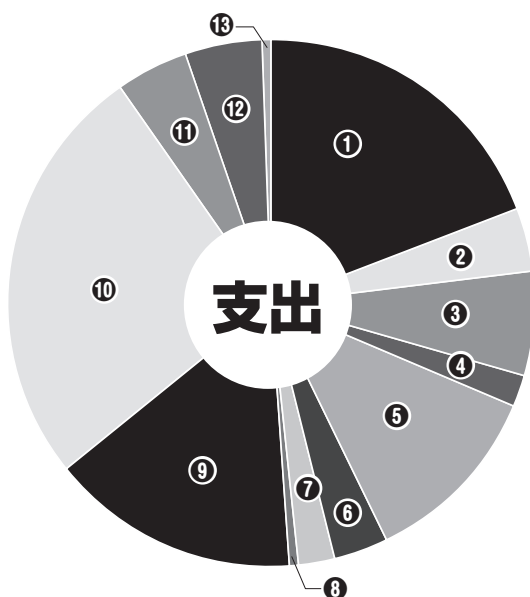
1. 福祉団体への補助金交付と自主的活動の促進
 - (1) 民生委員児童委員協議会
 - (2) 老人クラブ連合会
 - (3) 手をつなぐ育成会
 - (4) 戦没者遺族会
2. 伊豆市ケア会議等への参加・協力
3. 市内高等学校文化祭への協力
4. 他機関との連携・調整

年度の予算



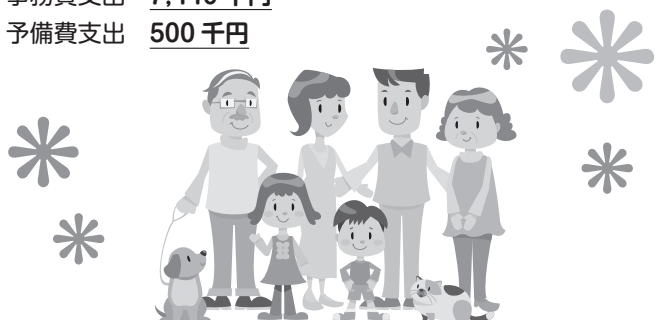
め、市補助金・委託金、県委託金、共同募金配分
るサービス事業と一体的に、社会福祉協議会事業

伊豆市社会福祉協議会支出



支出計 158,760 千円

- ① 人件費支出 30,551 千円
- ② 地域福祉事業費支出 6,414 千円
- ③ 福祉団体補助金支出 9,873 千円
- ④ 助成金支出（地域福祉委員会、ふれあいサロン、ボランティア活動、福祉教育実践校） 3,260 千円
- ⑤ 市受託事業支出（手話奉仕員養成事業、生活困窮者自立支援事業、生活支援コーディネーター設置事業） 17,977 千円
- ⑥ 会館管理受託事業支出（城山活動支援センター管理、中伊豆保健福祉センター受託運営事業） 5,287 千円
- ⑦ 県社協受託事業支出（資金貸付事業、日常生活自立支援事業） 3,791 千円
- ⑧ 貸付事業支出 800 千円
- ⑨ 児童福祉事業支出（学童保育） 23,977 千円
- ⑩ 介護保険事業支出（居宅介護、訪問介護、介護予防・日常生活支援総合事業） 41,689 千円
- ⑪ 自立支援事業支出（訪問介護） 7,201 千円
- ⑫ 事務費支出 7,440 千円
- ⑬ 予備費支出 500 千円



修善寺地区

〈熊坂地域福祉委員会〉

小学校の始業式や終業式のあいさつ運動と、敬老の日の緊急ホイッスルの配布、委員会だよりの回覧を継続しています。平成29年度は危険個所を把握するため委員が地域を歩いて検証し、今後の改善に役立てます。



〈修善寺東地域福祉委員会〉

毎月第1水曜日、登校時に各地区にてあいさつ運動を実施しました。平成29年度は駐在所警察官より地域の交通安全や防犯について教えていただき、そのことを委員会だよりに載せ、振り込め詐欺防止ステッカーと共に各戸配布しました。



〈修善寺地域福祉委員会〉

地域の困りごとであるコミュニケーション不足に対し発行してきたかわら版「わがまちしゅげんじ」は13号まで発行・各戸配布されました。平成29年度は、避難を中心とした防災について学ぶ機会を持ち、主に一人暮らし高齢者に対して、緊急ホイッスルを各地区にて配布しました。



〈修善寺南地域福祉委員会〉

地域の通学路に、毎月第3水曜日の朝にあいさつ運動を行っています。地域へのPRも兼ねて「修善寺南地域福祉委員会だよりの作製し発行しています。



各地区地域福祉

中伊豆地区

八岳地域福祉委員会

緊急連絡カードを各戸に再配布し、委員会便りで配布と活用方法お知らせをしました。意見を出し合い、各自が必要な情報を書き込めるよう工夫しました。

もしものとき...おちついて!! 八岳
緊急連絡カード 記入例

住所: 419-2514
わが家: 佐藤 水車 伊豆市廣保××-×
家の電話番号: 0558-83-××××
家までの目撃: 八岳集会所を過ぎて信号の手前
(目撃と名を建物名で入力)

◆緊急車を呼ぶ・火事の119番 ◆警報を呼ぶ110番

緊急時連絡してほしい方	氏名	住所	電話番号
第1連絡先	息子	佐藤 太郎	0558-72-XXXX
第2連絡先	娘	八岳 花子	0558-83-XXXX
その他連絡先	義妹	伊豆 次郎	0558-XXXX-XXXX

大東地域福祉委員会

緊急連絡カードを再配布し、緊急時の連絡先やかかりつけ医、振込詐欺への注意喚起等、委員皆で検討を重ねました。

性別	氏名	生年月日	連絡先住所	電話番号	年齢	かかりつけ医
女	大東 大祐	52.11.13	(有)大東建設	0558-75-0000	A	●●病院
男	大東 花子	52.01.23	主婦	0558-00-0000	A	●●病院
男	大東 雄太	55.11.05	株式会社グレイズ	0558-26-0000	A	●●診療所
男	大東 啓希	56.04.15	スーパー大東	0558-89-0000	B	●●診療所
男	大東 雅斗	14.03.30	中伊豆小学校	0558-89-0000	A55	●●診療所
男	大東 亮	14.03.21	さくらこども園	0558-89-0000	C	●●診療所

◆緊急時連絡先(住所)は必ず記入してください。電話番号は必ず正確に記入してください。
◆かかりつけ医は必ず記入してください。かかりつけ医がない場合は「なし」と記入してください。
◆年齢は必ず記入してください。年齢が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆性別は必ず記入してください。性別が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆住所は必ず正確に記入してください。〒番号は必ず正確に記入してください。
◆電話番号は必ず正確に記入してください。電話番号が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆かかりつけ医は必ず正確に記入してください。かかりつけ医が不明の場合は「なし」と記入してください。
◆緊急時連絡先(住所)は必ず記入してください。住所が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆電話番号は必ず正確に記入してください。電話番号が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆緊急時連絡先(性別)は必ず記入してください。性別が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆緊急時連絡先(年齢)は必ず記入してください。年齢が不明の場合は「不明」と記入してください。
◆緊急時連絡先(かかりつけ医)は必ず記入してください。かかりつけ医が不明の場合は「なし」と記入してください。

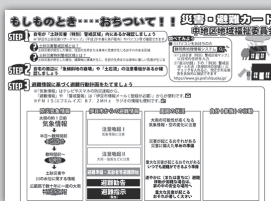
振り込め詐欺にご用心!!
振り込まれたお金の半分は返金保証!!
「あなたに振り込まない!!」
「返さない!!」が預けない!!

災害時に備えておきたいリスト
●災害時連絡先(住所)は必ず記入してください。住所が不明の場合は「不明」と記入してください。
●電話番号は必ず正確に記入してください。電話番号が不明の場合は「不明」と記入してください。
●かかりつけ医は必ず正確に記入してください。かかりつけ医が不明の場合は「なし」と記入してください。
●年齢は必ず記入してください。年齢が不明の場合は「不明」と記入してください。
●性別は必ず記入してください。性別が不明の場合は「不明」と記入してください。
●住所は必ず正確に記入してください。〒番号は必ず正確に記入してください。
●電話番号は必ず正確に記入してください。電話番号が不明の場合は「不明」と記入してください。
●かかりつけ医は必ず正確に記入してください。かかりつけ医が不明の場合は「なし」と記入してください。
●年齢は必ず記入してください。年齢が不明の場合は「不明」と記入してください。
●性別は必ず記入してください。性別が不明の場合は「不明」と記入してください。

災害時連絡先(住所) 171
災害時連絡先(電話番号) 171
災害時連絡先(かかりつけ医) 171
災害時連絡先(年齢) 171
災害時連絡先(性別) 171
災害時連絡先(住所) 171
災害時連絡先(電話番号) 171
災害時連絡先(かかりつけ医) 171
災害時連絡先(年齢) 171
災害時連絡先(性別) 171

中地区地域福祉委員会

いつ起きてもおかしくない災害に備え、少しでも落ち着いて行動できるように、災害情報の取り方や事前の準備に役立つ「災害・避難カード」を作成しました。各家庭なりの「災害・避難カード」となるよう記入ができるようにし各戸配布しました。



白岩地域福祉委員会

防犯啓発シールの再作製、犯罪や特殊詐欺、道路標識等の勉強会、高齢者や伊豆市の医療についての勉強会を行い、改めて地域の理解を深めました。



助成先を
募集します!!

～みんなが社会の一員として包み支え合うしくみづくり～

地域ふれあい支え合い助成事業

※こちらの助成金は今年度をもって廃止となります。

対象団体 ～どんな団体が申請できる?～

下記事業を実施している

- 地域福祉委員会
- 地区民生委員児童委員協議会
- NPO法人
- 月1回以上開催しているふれあいサロン
- ボランティアグループ
- 町内会自治会 **(自治会所有の子どもの遊び場整備のみ対象)**

ただし、前年度に当助成を受けた団体・グループは申請することはできません。



対象事業 ～このような事業に助成します～

高齢者、障害者、児童など地域の福祉サービスを必要とする支援対象者に対する、地域ふれあい支え合い助成事業として、下記の福祉活動事業または、その福祉活動に必要な機器を対象とする。

事業費助成

(1) 要支援者に対する支援体制づくり

(例: 地域の福祉課題の把握と解決への仕組みづくり (見守り事業、生活支援事業)、障害児者のための避難所運営訓練事業等)

(2) 在宅福祉活動

(例: ひきこもりや孤立を防ぐ事業 (相談事業、勉強会、高齢者サロン、子育てサロン)、障害児者への情報提供事業、食事サービス事業 (配食・子ども食堂)、車椅子の貸出事業等)

(3) 人材養成

(例: 相談電話員・サロンスタッフ養成研修等)

機器整備

(4) 機器整備

① 子どもの遊び場の遊具設備 ※借地の場合は、地主の了承を要します。

② 上記(1)の福祉活動及び更生保護活動に必要な機器

- ・ 障害児者情報提供用機器
- ・ 食事サービス用調理器具
- ・ サロン用機器 (ワイヤレスアンプ、レクリエーション遊具、低座椅子、血圧計)
- ・ サロンで使う公民館のトイレ改修 (自治会所有の建物に限る)
- ・ 貸出用車椅子



※対象外事業

● 広報紙・機関紙の発行 ● 団体の役職員及び構成員等の親睦・慰労 ● 個人の資格取得を目的とする事業 ● 交流活動、福祉祭り、サロン活動を伴わない敬老会行事、子ども会行事 ● 生きがい活動、慰問活動 ● 当事者団体以外の普及、宣伝連絡事業 ● 建物の新築、増築、改修 ● サロン・食事サービス等の事業については、月1回以上の開催がないもの ● 人件費 ● 経常経費(運営費など団体を維持するための経費) ● 団体の役職員及び構成員等に対する報酬や謝金 ● 外部講師以外の、宿泊費、食事代、旅費 ● 管理運営用事務機器購入費(パソコン、コピー機、書庫、机、椅子、デジタルカメラ、デジタルムービー) ● 借家の資産価値を高める事業(使用者の責任となる事業は除く) ● 個人支給の物品(ユニホームなど)、消耗品(ヘルメット、食料品など) ● 慰問活動に必要な機器 ● 行政設置の建物(公民館・学校など)を活動拠点としている場合の建物と一体となる設備 ● 行政設置の建物(公民館・学校など)を活動拠点としている場合の、施設が本来常設する設備及び備品 ● 自治会所有の建物を活動拠点としている場合の、設備(テーブル、テント等)及び常設の設備備品(空調設備、テレビ、カラオケ、建物と一体となる放送設備など) ● 防災資機材(AED、防災倉庫を含む) ● プロジェクター

事業実施年度

平成30年度(平成30年10月～平成31年2月28日)までに実施する事業。

受付期間

平成30年5月16日(水)～
平成30年6月25日(月)

助成基準

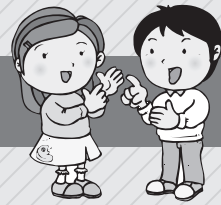
- (1) 総事業費が15万円以上の事業を対象とする (消費税含む)
- (2) 助成率90%以内 (千円未満切捨)
- (3) 助成額の上限 ①事業費: 20万円 ②機器整備費: 30万円

この助成金は皆さまからご協力いただいております、赤い羽根共同募金から助成されます。申請に関してのお問い合わせは
83-3013までお気軽にお電話ください。

受講生
募集!!

手話奉仕員養成講座

手話にふれてみよう!



初めての方でも大丈夫!手話の基礎から学びます。
聴覚障がい者との交流や手話で伝えあう楽しさを知りコミュニケーションの輪を
広げてみませんか?

平成30年5月7日(月)から(月曜祝日の場合は翌日)

講座 全40回 10:00~12:00

講義 2回

場所 修善寺生きいきプラザ

受講料 無料 ※テキスト代(DVD付)3,240円(税込)は自己負担

申込先、問い合わせ先

〒410-2505 伊豆市八幡33-1

社会福祉法人伊豆市社会福祉協議会 ☎0558-83-3013

お気軽に
お問い合わせ
下さい!

生活支援員だより

日常生活
自立支援事業

福祉サービスの利用に関する相談に応じサービスの
選択や契約を支援し、料金の支払いや日常の金銭管理
等のお手伝いをする事業です。



No.52

中伊豆地区
山下 より子

ボランティア活動もこの4月で8年目に入ります。
支援の相手の方も最近、病気や怪我で入院し生活環境の変化があり
ましたが、今又自宅での生活に戻っています。
本人の望む自宅生活が長く続けられる様微力ながら、今後もお手伝
いしていきたいと思えます。

福祉総合相談事業・専門相談日程

司法書士による無料相談(毎月開催)

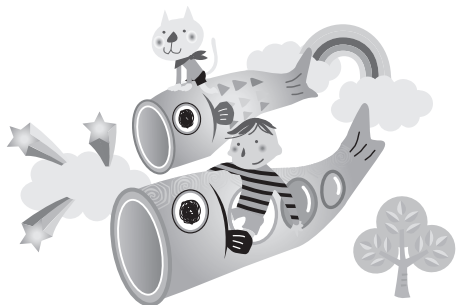
- 担当: 司法書士
- 内容: 悪徳商法、消費者金融、身近な契約トラブルや、
財産管理、成年後見に関する相談など
- 人数: 4名まで

☆事前予約をお願いします。

予約受付・お問い合わせ
伊豆市社会福祉協議会 (83) 3013

専門相談日程

期 日	場 所	時 間
5月 8日(火)	城山活動支援センター	9:30 ~ 11:30
6月12日(火)	伊豆市土肥支所	
7月10日(火)	伊豆市天城湯ヶ島支所	
8月14日(火)	城山活動支援センター	
9月11日(火)	中伊豆保健福祉センター	
10月 9日(火)	伊豆市天城湯ヶ島支所	
11月13日(火)	伊豆市土肥支所	
12月11日(火)	中伊豆保健福祉センター	
1月15日(火)	城山活動支援センター	
2月12日(火)	伊豆市土肥支所	
3月12日(火)	伊豆市天城湯ヶ島支所	



心配する「災害」を備える「地域」に

伊豆市災害ボランティアセンター立上訓練

訓練参加者募集!!

地震や風水害などいつ起きても
おかしくない災害…
発災後、災害ボランティア
センターが立ち上がります。
災害ボランティアセンターを
知っていますか？

災害ボランティアセンターとは大規模災害発生時に、被災者ニーズの把握とボランティア派遣の調整を行い、復旧に努める場所です。

災害発生時には、地域でのニーズ(困りごと)への対応の中心は災害ボランティアセンターが担います。

本訓練においては、災害ボランティアセンターが果たす役割の周知及び地域住民としてなにができるのかを考えることで地域全体の災害意識を高めることを目的に実施いたします。

開催日時・会場

平成30年7月7日(土)

天城会場 9:30~ 伊豆市役所天城湯ヶ島支所
土肥会場 13:30~ 伊豆市役所土肥支所

平成30年7月21日(土)

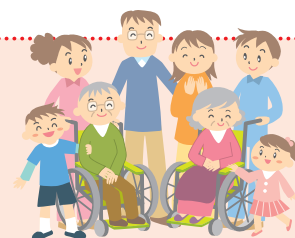
修善寺会場 10:00~ 修善寺生きいきプラザ
中伊豆会場 13:30~ 中伊豆保健福祉センター

持ち物 筆記用具

問合せ・申込先 伊豆市社会福祉協議会 伊豆市八幡 33-1
TEL: 0558-83-3013



赤い羽根共同募金
助成金をご活用ください



ボランティア団体や福祉施設の方へ (福祉施設機器整備事業)

福祉施設には今まで送迎用の車や作業等で使用する機器等、様々な助成をさせていただいております。平成30年度も今年と同様に助成が予定されております。

申請受付期間は4月2日~5月15日となっておりますので助成を希望される方はお問い合わせください。

サロン・小地域福祉活動団体の方へ (地域ふれあい支え合い助成事業)

高齢者・障害者・児童など地域の福祉サービスを必要とする方への支援をされている団体への助成となります。詳しい説明は6ページをご覧ください。

申請受付期間は5月16日~6月25日となっておりますのでお問い合わせください。

※こちらの助成金は今年度をもって廃止となります。

感謝のページ

平成30年2月11日~平成30年3月31日
(順不同、敬称略)

ありがとうございます



寄付金

- 伊豆市立修善寺図書館
- 清雲寺
- 中伊豆グリーンクラブ
- (有)土肥達磨寺

寄付物品

- 東静岡ヤクルト販売(株) 従事者一同
ヤクルト1632本
- (株)不二商事 車イス4台

